

布教所 移転鎮座並に大祓祭文

これの神床を清らかに払い清めて今し厳かにお遷し申しお鎮まり下さいました。くにとこたちのみこと。をもたりのみこと。くにさづちのみこと。月よみのみこと。くもよみのみこと。かしこねのみこと。たいしよく天のみこと。をふとのべのみこと。いざなぎのみこと。いざなみのみこと。なる天理王命の御前に慎んで申し上げます。

親神様には片時の休みもなく 布教所の一同の上に親心深くお働き下され お陰様で一同明るく勇んで一日々々を暮され洵に御礼の申しようもございません 殊には当布教所の所長 家の家族は 市 区 丁目

番 号に長年起き伏しされ 初代所長なる母親も至って 壮健であり狭いながらも子供達 人を加え総勢 人が心を揃えひたすら理づくりに励み 不足どころか思召の陽気ぐらしを目指して心の成人につとめておられました。此度親神様の不思議な御守護により 市 区 丁目

番地 号の 平方米の家屋に移転する喜びに浴 することが出来ました。早速今日の引越しのよき日の只今 布教所の神実様を心新たに鎮座させて頂いたのでございます。

引続き それでも知らず／＼の中に積んで参りました心の埃と共に家屋全体を隈なく払い清めさせて頂きますが 愈来 年早々教祖 年祭を迎えさせて頂く今日の時句 一層親神様を朝に夕に拝し御教えを心の定規とし世界一列を救けるため どんな節の中も勇んでお通り下された教祖のひながたを 偲び今日の移転を跳躍台として更に世のため人のため真実の 限りを尽くして参りますが どうかこの布教所を基点として 救けて我が身助かる共生の幸せがこれの 家にも巡って 参りますよう お導きの程を一同と共に慎んでお願い申し上げます。